

S90 XS/S70 XS Editor VST V1.4.0 for Windows Release Notes

主なアップデートの内容

V1.3.0 → V1.4.0

<機能追加/仕様変更>

- Cubase 5.5 シリーズに対応しました。

<問題の修正>

- ファイルメニューから新規作成を選択後に上書き保存を選択すると、保存に失敗する場合があります問題を修正しました。
- エディターがオンライン(OFFLINE) の状態でインポートの実行中にエディター画面を閉じると、Cubase が強制終了する問題を修正しました。
- エディター画面を開いた状態で MIDI データを再生すると、まれに Cubase が強制終了する問題を修正しました。
- Cubase のプロジェクトを開いたとき、エディターの VSTi 設定が復元されない場合があります問題を修正しました。
- エディターからモードを変更したとき、全体のボリュームが 0 になる場合があります問題を修正しました。
- エディター画面のクローズボックスを連続クリックすると、Cubase が強制終了する問題を修正しました。
- その他軽微な不具合を修正しました。

既知の問題

- エディターを再インストールした直後などに Cubase のメディアベイに S90 XS/S70 XS のボイスが表示されないことがあります。その場合は、メディアベイのブラウザ上で「更新」あるいは「再スキャン」を実行して下さい。
- 編集中のマルチモードのカレントデータを他のマルチナンバーに保存したのち、編集中心だったもののマルチナンバーを選んでもミキシング設定が呼び出されないことがあります。このような事態を避けるため、エディターで他のマルチナンバーを選んだのち、もとのマルチナンバーを選び直すか、S90 XS 本体から直接もとのマルチナンバーを選び直してください。

更新履歴

V1.2.2 → V1.3.0

<機能追加/仕様変更>

- Windows 7 に対応しました。
- Cubase 5.1 に対応しました。
- エディターの起動時間が短縮されました。
- エディター上または Cubase のメディアベイ上で、ボイスデータの VST プリセットを呼び出した場合は、エディターの現在のモードまたは起動モードの設定に関わらず自動的にボイスモードに切り替わり、同時に本体もボイスモードに切り替わるようになりました。これによって、ボイスデータのより正確な再現をスピーディーに行なえます。

【注記】

上記の操作を行なった場合、エディターおよび S90XS/S70XS の編集集中のデータは自動的に消去されます。

<問題の修正>

- Cubase のバーチャルキーボードを使用すると音が鳴り続けることがある問題を修正しました。
- コンピューターと楽器本体を USB ケーブルで接続しているとき、エディターの MIDI 設定が正しいにもかかわらず、エディターが楽器本体と正しく通信ができないことがある問題を修正しました。
- 楽器本体がボイスモードではないとき、エディターでボイスモードのデータを読み込むと正しく同期されないことがある問題を修正しました。
- その他軽微な不具合を修正しました。

本文に掲載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

(C) 2009-2010 Yamaha Corporation All Rights Reserved.